

第315回定例県議会報告

平成25年度
なら歯と口腔の健康づくり計画
に基づく施策の実施状況報告書

奈良県

(平成26年6月23日報告)

目 次

I. 趣旨	1
II. 計画の概要	1
III. 施策の実施状況	2
IV. 指標の進捗状況	9
V. 参考データ	13

I. 趣旨

「なら歯と口腔の健康づくり条例」（平成25年3月施行）第8条第1項に基づき、「なら歯と口腔の健康づくり計画」（平成25年3月）を策定し、県民の歯と口腔の健康づくりの推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図っているところであり、同条例第8条第2項により平成25年度の計画に基づく施策の実施状況を報告する。

II. 計画の概要

● 計画の基本的な考え方

- 誰もが自然と自分で歯と口腔の健康づくりに取り組めるよう、歯と口腔の健康について正しい情報を提供する。
- 誰もが安心して歯科医療や歯科検診を受けることができる体制をつくる。

● 歯科口腔保健に関する施策

- 1 ライフステージごとの取組
 - (1) 乳幼児期・妊婦
 - (2) 少年期
 - (3) 青年期・壮年期
 - (4) 高齢期
- 2 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への対応
 - (1) 障害のある人
 - (2) 介護が必要な高齢者
- 3 社会環境の整備

Ⅲ．施策の実施状況

1 ライフステージごとの取組

(1) 歯科衛生士産科医療機関派遣モデル事業（委託：一般社団法人奈良県歯科医師会）

対象：妊婦

目的：妊婦は歯周疾患に罹りやすく、これにより死産や流産が増えるとの報告もあり、妊婦の歯科口腔保健指導を充実させる。

内容：モデル産科医療機関へ歯科衛生士等を派遣して歯科口腔保健指導を実施

実績：2施設で実施

① 医療法人双葉会富雄産婦人科（奈良市）

平成26年2月17日（月）、平成26年3月17日（月）

② 赤崎クリニック（桜井市）

平成26年3月6日（木）

(2) フッ化物洗口推進事業（委託：一般社団法人奈良県歯科医師会）

対象：乳幼児期（うち4～6歳）

目的：フッ化物洗口を通じて、う蝕予防のためのフッ化物応用について県民に普及啓発する。

実績：9施設で実施

① 葛城市立磐城第1保育所

② 葛城市立磐城第2保育所

③ 葛城市立當麻第1保育所

④ かなえ保育園（大和高田市）

⑤ 華表保育園（葛城市）

⑥ はじかみ保育園（葛城市）

⑦ 山添村立さくら保育園

⑧ 山添村立ひまわり保育園

⑨ 山添村立すみれ保育園

(3) う蝕ハイリスク児歯科保健指導モデル事業（委託：一般社団法人奈良県歯科衛生士会）

対象：乳幼児期（うち3～6歳）・少年期（うち7～17歳）

目的：う蝕罹患リスクの高い若年層の県民に歯ブラシ指導を実施することにより、県民の歯科口腔保健の向上を図る。

内容：県中央こども家庭相談センターをモデル施設とし、一時保護児童を対象に歯ブラシ指導を中心とした歯科口腔保健指導を実施

実績：7回実施

① 第1回 平成25年9月18日（水） 9人に指導

② 第2回 平成25年10月16日（水） 9人に指導

③ 第3回 平成25年11月20日（水） 12人に指導

④ 第4回 平成25年12月18日（水） 10人に指導

⑤ 第5回 平成26年1月15日（水） 10人に指導

⑥ 第6回 平成26年2月19日(水) 10人に指導

⑦ 第7回 平成26年3月19日(水) 8人に指導

(4) 事業所等口腔保健出前説明会(委託:一般社団法人奈良県歯科医師会)

対象:青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

目的:重度歯周疾患の罹患予備軍である若中年者が多く所属する事業所等で健康教育等を実施することにより、県民の歯科口腔保健意識の向上を目指す。

実績:7施設で実施

- | | |
|-------------------------|----------------|
| ① 奈良産業大学(三郷町) | 平成25年11月21日(木) |
| ② 三星製菓株式会社(御所市) | 平成26年2月13日(木) |
| ③ 京栄工業株式会社(桜井市) | 平成26年2月20日(木) |
| ④ 梅の宿酒造株式会社(葛城市) | 平成26年2月20日(木) |
| ⑤ 有限会社エミューコーポレーション(葛城市) | 平成26年2月20日(木) |
| ⑥ 株式会社品川工業所(田原本町) | 平成26年2月27日(木) |
| ⑦ 至誠堂製菓株式会社(御所市) | 平成26年2月27日(木) |

(5) 糖尿病等起因歯周病対策事業(健康づくり推進課)

対象:青年期(19~39歳)・壮年期(40~64歳)

目的:歯周病は糖尿病等生活習慣病との関係が指摘されており、集団方式による歯周病検査と歯科衛生士による歯科保健指導を実施することにより、生活習慣の改善と生活習慣病の重症化を予防する。

内容:特定健診の結果、糖尿病の疑いのある者や糖尿病で服薬を行っている者、その他特定健診の結果、生活習慣病の疑いのある者を対象とした集団歯科検査指導の実施

実績:3市町(① 御所市、② 宇陀市、③ 平群町)で実施

(6) 地域巡回指導・普及啓発事業(奈良県健康長寿共同事業実行委員会)

対象:高齢期(65歳以上)

目的:県は、後期高齢者医療広域連合と協働して、奈良県健康長寿共同事業実行委員会を設置し、高齢者の健康の維持・増進に向けた取組を推進するとともに、医療費の効率化を図る。

内容:① 取組方策研究事業

医師、歯科医師、大学関係者、保健師、高齢者で構成する有識者会議を設置し、効果的な取組方策を研究

② 地域巡回指導・普及啓発事業

専門人材が地域のニーズに応じて高齢者の健康維持・増進に向けた指導等を実施

実績:① 取組方策研究事業

「食べる能力と社会参加の促進」をテーマに以下の取組を実施

○ 高齢者の口腔機能等の実態把握

- ・老人クラブ会員を対象とした追跡調査等（新規）
- ・口腔と心身の健康状態についての調査分析（継続）
- オリジナル体操「全身運動を通じた誤嚥予防と身体機能の向上のための体操」の考案
- ・前年度に策定した試作版の効果検証及びこれに伴うコンテンツ等の改良

② 地域巡回指導・普及啓発事業

○ 歯科検診・指導（講演会含む。）

・平群町	参加者22人	平成25年9月19日（木）
・宇陀市	参加者14人	平成25年9月26日（木）
・川西町	参加者2人	平成25年10月3日（木）
・五條市（旧大塔町）	参加者9人	平成25年10月20日（日）
五條市（旧西吉野村）	参加者5人	同上
・宇陀市	参加者20人	平成25年10月24日（木）

2市2町 計5回 参加者計72人

○ 歯科口腔保健指導

・上牧町	参加者15人	平成25年6月26日（水）
・御杖村	参加者28人	平成25年7月29日（月）
・下市町（午前の部・午後の部）	参加者計426人	平成25年9月14日（土）
・桜井市	参加者50人	平成25年9月19日（木）
・平群町	参加者22人	平成25年9月19日（木）
・宇陀市	参加者14人	平成25年9月26日（木）
・三宅町	参加者30人	平成25年9月27日（金）
・橿原市	参加者52人	平成25年10月23日（水）
・宇陀市	参加者20人	平成25年10月24日（木）
・黒滝村（午前の部）	参加者18人	平成25年10月25日（金）
・黒滝村（午後の部）	参加者15人	平成25年10月25日（金）
・桜井市	参加者17人	平成25年10月29日（火）
・平群町	参加者32人	平成25年10月30日（水）
・山添村	参加者14人	平成25年12月2日（月）
・大和郡山市	参加者72人	平成26年2月14日（金）
・五條市	参加者7人	平成26年2月21日（金）

5市4町3村 計17回 参加者計832人

（7）歯科口腔保健推進講習会（各保健所）

対象：全世代

目的：市町村歯科口腔保健事業担当者等を対象に講習会を行うことで最新の情報を付与し、地域歯科口腔保健の推進に寄与する。

実績：各保健所1回実施

- ① 郡山保健所 平成25年10月29日（火）実施
 場所：パナソニック株式会社アプライアンス社、参加者：38人
 内容：講演 「働き盛り世代の健康づくりは歯・口腔から
 ～生涯自分の歯で食べ、快適な生活を送るために～」
 講師 一般社団法人奈良県歯科医師会 常務理事 上田晴三氏
 情報提供 「従業員の歯・口腔の健康づくりのために
 ～事業所における歯科・口腔保健の取り組み～」
 情報提供者 パナソニック株式会社アプライアンス社健康管理室
 室長 中谷素子氏
- ② 葛城保健所 平成25年11月26日（火）実施
 場所：高田総合庁舎、参加者：42人
 内容：講演 「小児う蝕の撲滅を目指して」
 講師 関西女子短期大学 歯科衛生学科長 教授 大嶋隆氏
- ③ 桜井保健所 平成25年11月7日（木）実施
 場所：桜井総合庁舎、参加者：57人
 内容：講演 「多職種連携によるシームレスな口腔ケアをめざして」
 講師 一般社団法人奈良県歯科衛生士会 谷裕枝氏、吉福美香氏
 口腔ケア相互実習、在宅歯科医療連携室情報提供等
- ④ 吉野保健所 平成25年9月18日（水）実施
 場所：大淀町文化会館、参加者：51人
 内容：講演 「労働安全衛生法と歯科口腔保健」
 講師 一般社団法人奈良県歯科医師会 常務理事 上田晴三氏

（８）健康づくり推進費補助金（健康づくり推進課）

対象：全世代

目的：県及び市町村が実施する健康増進事業、特定健康診査等保健事業、母子保健事業、その他地域保健に関する事業を円滑に運営するため、団体が実施する、健康づくりの推進に関する事業に対して、その公益性に鑑み予算の範囲内において補助金を交付する。

補助先：一般社団法人奈良県歯科医師会

内容：・歯を守る図画・ポスターコンクール

参加校数 小学校20校、中学校3校

参加人数 小学校168人、中学校23人

・高齢者いい歯のコンクール

平成25年10月3日（木）奈良県歯科医師会館で実施

参加者118人

・なら歯と口腔の健康づくりフェスティバル

平成25年11月4日（月）イオンモール大和郡山で開催

など

2 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への対応

(1) 高齢者・障害者（児）入所施設訪問歯科口腔保健講習会（委託：一般社団法人奈良県歯科医師会）

対象：障害のある人、介護が必要な高齢者

目的：定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への歯科口腔保健を進めるため、高齢者入所施設及び障害者（児）入所施設を対象に、口腔機能の維持向上や口腔ケアについての普及啓発や職員等を対象とした研修会等を実施する。

実績：高齢者入所施設15施設で実施

① 大和桜井園（桜井市）	平成26年2月20日（木）
② 老人保健施設サンライフ田原本（田原本町）	平成26年2月20日（木）
③ 橿原の郷（橿原市）	平成26年2月27日（木）
④ 萩の台ちどり（生駒市）	平成26年2月27日（木）
⑤ 介護老人保健施設サンライフ奈良（奈良市）	平成26年3月6日（木）
⑥ 介護老人保健施設ならふくじゅ荘（天理市）	平成26年3月6日（木）
⑦ やすらぎ園（天理市）	平成26年3月6日（木）
⑧ 介護老人保健施設萩の里あすか（高取町）	平成26年3月6日（木）
⑨ むくもり香芝（香芝市）	平成26年3月7日（金）
⑩ 老人保健施設リンク橿原（橿原市）	平成26年3月13日（木）
⑪ フォレストホーム（生駒市）	平成26年3月13日（木）
⑫ あくなみ苑（安堵町）	平成26年3月13日（木）
⑬ 介護老人保健施設むくもり田原本（田原本町）	平成26年3月14日（金）
⑭ 特別養護老人ホーム和楽園（奈良市）	平成26年3月17日（月）
⑮ 学園前西（奈良市）	平成26年3月19日（水）

障害者支援施設5施設で実施

① フリーシュタッドなかがわⅠ番館（奈良市）	平成26年1月30日（木）
② フリーシュタッドなかがわⅡ番館（奈良市）	平成26年1月30日（木）
③ 障害者支援施設つわぶき苑（五條市）	平成26年2月6日（木）
④ 葛城苑（葛城市）	平成26年3月13日（木）
⑤ 奈良県総合リハビリテーションセンター自立訓練センター（田原本町）	平成26年3月19日（水）

(2) 心身障害者歯科衛生診療所指定管理事業（指定管理者：一般社団法人奈良県歯科医師会）

対象：障害のある人

目的：一般の歯科診療所で治療困難な心身障害者（児）に対して、歯科診療及び相談を行うため、歯科衛生診療所を運営する。

内容：奈良県社会福祉総合センター内の歯科衛生診療所において、木曜日及び日曜

日を診療日として、歯科診療及び相談を実施

実績：診察日数 72日

診療人数 延べ2,531人

(身体障害者 575人、知的障害者 1,769人、その他 187人)

(3) 在宅歯科医療連携室整備事業(委託：一般社団法人奈良県歯科医師会)

対象：障害のある人、介護が必要な高齢者

目的：在宅歯科医療における医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口(在宅歯科医療連携室)において、住民や在宅歯科医療を受ける者・家族等のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制の構築を図る。

内容：○ 在宅歯科医療・口腔ケア指導希望者に対する訪問診療が可能な歯科診療所の紹介

○ 在宅歯科医療等を実施するために必要な在宅歯科医療機器の購入及び訪問診療を行う歯科医師等への在宅歯科医療機器の貸出

○ 介護サービス事業所等と連携し、ケアプラン策定等の調整

実績：在宅歯科診療訪問件数 281件

在宅歯科医療機器貸出件数 計558件

(内訳) ポータブルユニット 231件

携帯式X線装置 47件

デントエラック給吸ブラシ 64件

パルスオキシメーター 101件

オムロン血圧計 115件

3 社会環境の整備

(1) 奈良県歯と口腔の健康づくり検討委員会(健康づくり推進課)

目的：歯科口腔保健に関する重要事項についての審議

根拠：奈良県附属機関に関する条例、奈良県歯と口腔の健康づくり検討委員会規則

実績：1回開催

日時：平成26年3月10日(月) 14:00~16:00

場所：奈良商工会議所

議題：① なら健康長寿基本計画及びなら歯と口腔の健康づくり計画の指標の最新値等について

② 8020運動推進特別事業等、平成25年度の取り組み内容と平成26年度の実施計画について

出席委員数：7人(1人欠席)

(2) 歯科口腔保健推進検討会（各保健所）

目的：保健所管内市町村単位で、歯科口腔保健の推進に関する検討を行う。

実績：各保健所 1 回実施

- ① 郡山保健所 平成26年2月6日（木）実施

場所：郡山保健所、参加者：17人

- ② 葛城保健所 平成26年3月6日（木）実施

場所：高田総合庁舎、参加者：17人

- ③ 桜井保健所 平成26年3月6日（木）実施

場所：桜井総合庁舎、参加者：22人

- ④ 吉野保健所 平成26年2月6日（木）実施

場所：吉野保健所、参加者：17人

(3) 歯科検診標準化検討事業（委託：一般社団法人奈良県歯科医師会）

目的：歯科疾患の早期発見及び早期治療のため、定期的に歯科検診を受けることの勧奨といった支援体制を整備するため、歯科検診の現状を把握し、歯科検診の標準化を図る。

内容：県内歯科医療機関を対象としたアンケート調査の実施

実績：送付数 625件、回答数 384件（回収率61.4%）

(4) 訪問歯科指導対応歯科衛生士研修事業（委託：一般社団法人奈良県歯科医師会）

目的：訪問歯科診療の補助、在宅口腔ケアを担当できる質の高い歯科衛生士を養成する。

実績：4 回開催

- ① 平成25年11月17日（日）

会場：奈良県歯科医師会館 参加者23人

- ② 平成25年12月1日（日）

会場：奈良県歯科医師会館 参加者20人

- ③ 平成26年2月2日（日）

会場：あすなら苑（大和郡山市） 参加者7人

会場：介護老人保健施設オークピア鹿芝（香芝市） 参加者3人

- ④ 平成26年2月9日（日）

会場：あすなら苑（大和郡山市） 参加者7人

会場：介護老人保健施設オークピア鹿芝（香芝市） 参加者3人

(5) 奈良県歯科衛生士修学資金貸与事業（健康づくり推進課）

目的：県内において業務に従事する歯科衛生士の充足を図るため、歯科衛生士学校等の学生で将来県内において歯科衛生士の業務に従事しようとするものに対し、修学資金を貸与することを目的とする。

内容：修学資金（月額13,000円）の貸付

実績：2人

Ⅳ. 指標の進捗状況

1 ライフステージごとの状況

(1) 乳幼児期（0～6歳）・妊婦

	指 標	計画策定時の値 (年度)	最新値 (年度)	評 価	目標値 (H34年度)
1	むし歯（う蝕）の無い 3歳児の割合	76.1% (H23) ※1	78.0% (H24) ※2	↗	90.0%
2	不正咬合等が認められ る3歳児の割合	12.6% (H23) ※1	13.3% (H24) ※2	↘	12.0%
3	むし歯（う蝕）の無い 3歳児の割合が80%以上 である市町村数	14市町村 (H23) ※1	14市町村 (H24) ※2	→	21市町村
4	妊婦に対する歯科口腔 保健指導等を実施する 市町村数	17市町村 (H22) ※1	24市町村 (H25) ※3	↗	27市町村

(2) 少年期（7～18歳）

	指 標	計画策定時の値 (年度)	最新値 (年度)	評 価	目標値 (H34年度)
1	むし歯（う蝕）の無い 12歳児の割合	56.2% (H23) ※4	60.4% (H25) ※4	↗	65.0%
2	12歳児で歯肉に炎症所 見がある人の割合	今後 把握	17.4% (H25) ※4	—	今後設定
3	12歳児の平均むし歯（う 蝕）本数が1本未満で ある市町村数	17市町村 (H23) ※4	19市町村 (H25) ※4	↗	23市町村
4	小学校での歯科口腔保 健に関する集団指導の 実施状況を把握してい る市町村数	19市町村 (H23) ※5	20市町村 (H24) ※6	↗	29市町村
5	中学校での歯科口腔保 健に関する集団指導の 実施状況を把握してい る市町村数	9市村 (H23) ※5	7市村 (H24) ※6	↘	19市町村

(3) 青年期 (19～39歳)・壮年期 (40～64歳)

	指 標	計画策定 時の値 (年度)	最新値 (年度)	評 価	目標値 (H34年度)
1	歯科医師による定期的なチェック (1年に1回) を受けている人の割合 (20歳以上)	男性 : 33.0% 女性 : 39.6% (H23) ※7	男性 : 35.2% 女性 : 44.3% (H25) ※7	↗	男性 : 50.0% 女性 : 50.0%
2	20歳代で歯肉に炎症所見がある人の割合	27.1% (H24) ※7	30.2% (H25) ※7	↘	24.4%
3	40歳で28本以上の自分の歯がある人の割合	90.2% (H23) ※7	82.9% (H25) ※7	↘	現状維持
	60歳で24本以上の自分の歯がある人の割合	67.4% (H23) ※8	70.3% (H25) ※7	↗	75.0%
4	40歳で進行した歯周炎を有する人の割合	42.7% (H23) ※9	41.5% (H24) ※9	↗	30.0%
	60歳で進行した歯周炎を有する人の割合	56.9% (H23) ※9	50.4% (H24) ※9	↗	45.0%
5	40歳で未処置の歯を有する人の割合	40.7% (H23) ※9	39.2% (H24) ※9	↗	10.0%
	60歳で未処置の歯を有する人の割合	31.9% (H23) ※9	33.1% (H24) ※9	↘	10.0%
6	60歳代で咀嚼が良好な人の割合	91.6% (H23) ※7	80.3% (H25) ※7	↘	現状維持
7	時間をかけてよく噛んで (20～30回) 食べる人の割合	25.1% (H22) ※10	19.6% (H25) ※7	↘	33.0% (H28) 第2期奈良県 食育推進計画

(4) 高齢期（65歳以上）

	指 標	計画策定時の値 (年度)	最新値 (年度)	評 価	目標値 (H34年度)
1	80歳で20本以上の自分の歯がある人の割合	43.3% (H23) ※8	38.2% (H25) ※7	↘	55.0%
2	1日2回以上歯みがきを行い、毎年歯科医師によるチェックを受けている人の割合（65歳以上）	33.0% (H23) ※7	34.9% (H25) ※7	↗	36.3%
3	歯科医師による定期的なチェック（1年に1回）を受けている人の割合（20歳以上）	男性：33.0% 女性：39.6% (H23) ※7	男性：35.2% 女性：44.3% (H25) ※7	↗	男性：50.0% 女性：50.0%

2 社会環境の整備

	指 標	計画策定時の値 (年度)	最新値 (年度)	評 価	目標値 (H34年度)
1	歯科医師による定期的なチェック（1年に1回）を受けている人の割合（20歳以上）（再掲）	男性：33.0% 女性：39.6% (H23) ※7	男性：35.2% 女性：44.3% (H25) ※7	↗	男性：50.0% 女性：50.0%
2	むし歯（う蝕）の無い3歳児の割合が80%以上である市町村数（再掲）	14市町村 (H23) ※1	14市町村 (H24) ※2	→	21市町村
3	12歳児の平均むし歯（う蝕）本数が1本未満である市町村数（再掲）	17市町村 (H23) ※4	19市町村 (H25) ※4	↗	23市町村

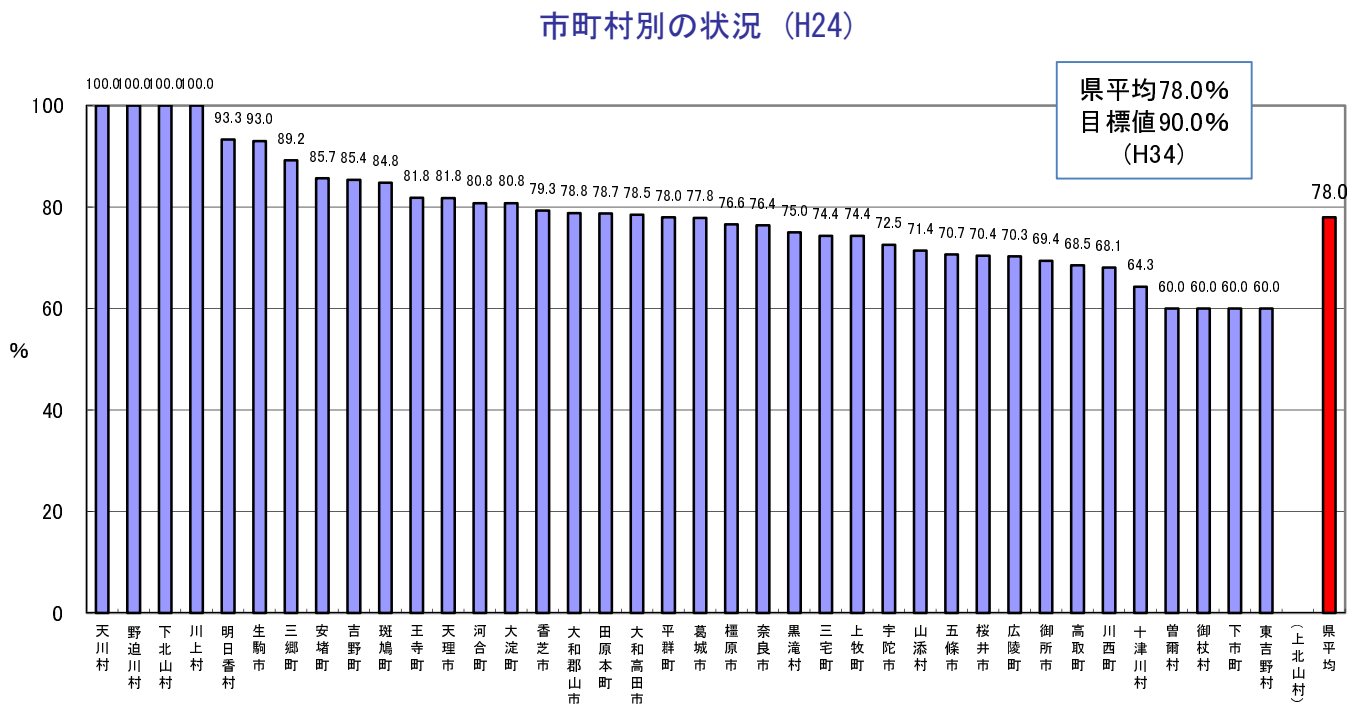
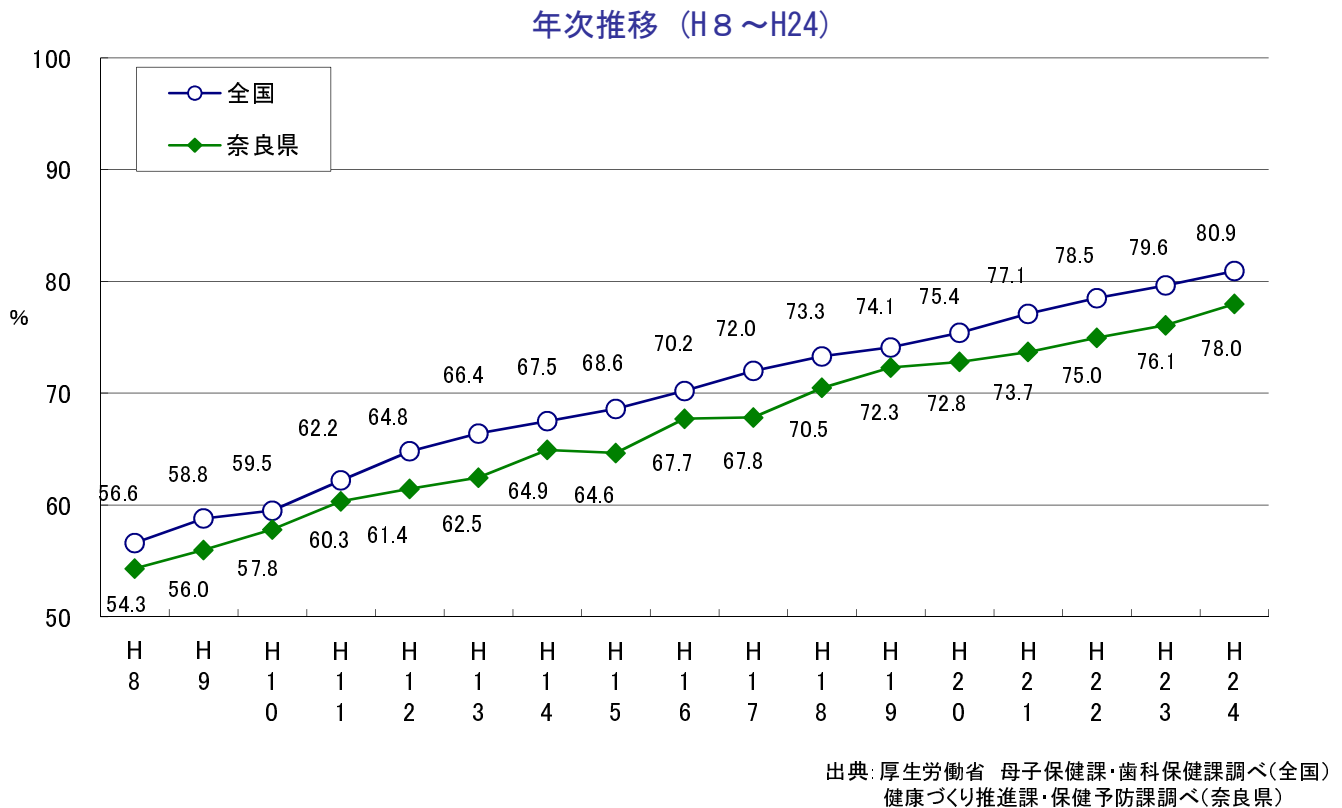
【注】 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な人への対応状況は、最新データがないため掲載していない。

出典

- ※1 母子保健事業報告
- ※2 健康づくり推進課・保健予防課調べ
- ※3 健康づくり推進課調べ
- ※4 (一社)奈良県歯科医師会調べ
- ※5 市町村歯科保健事業実施状況調査
- ※6 市町村歯科口腔保健事業実施状況調査
- ※7 なら健康長寿基礎調査
- ※8 県民健康栄養調査
- ※9 歯周疾患検診実績報告
- ※10 食育等に関するアンケート調査

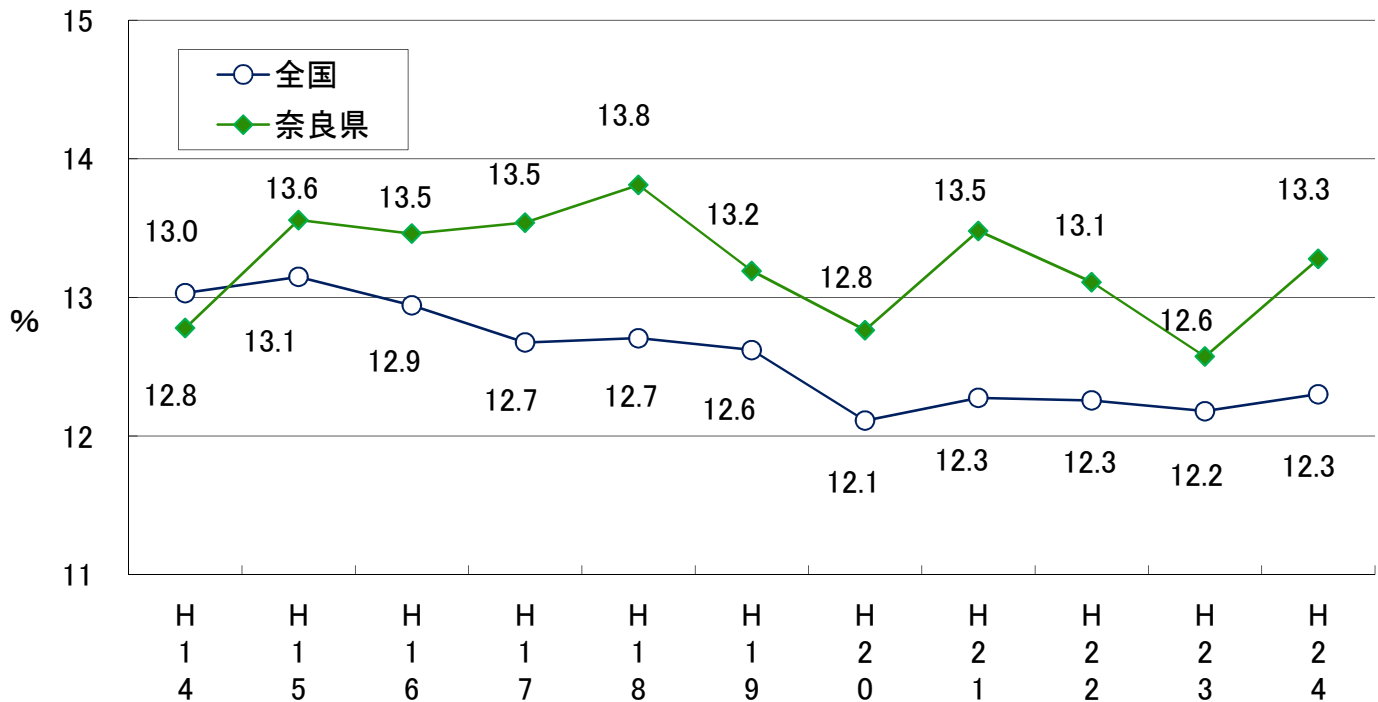
V. 参考データ

1 むし歯（う蝕）の無い3歳児の割合



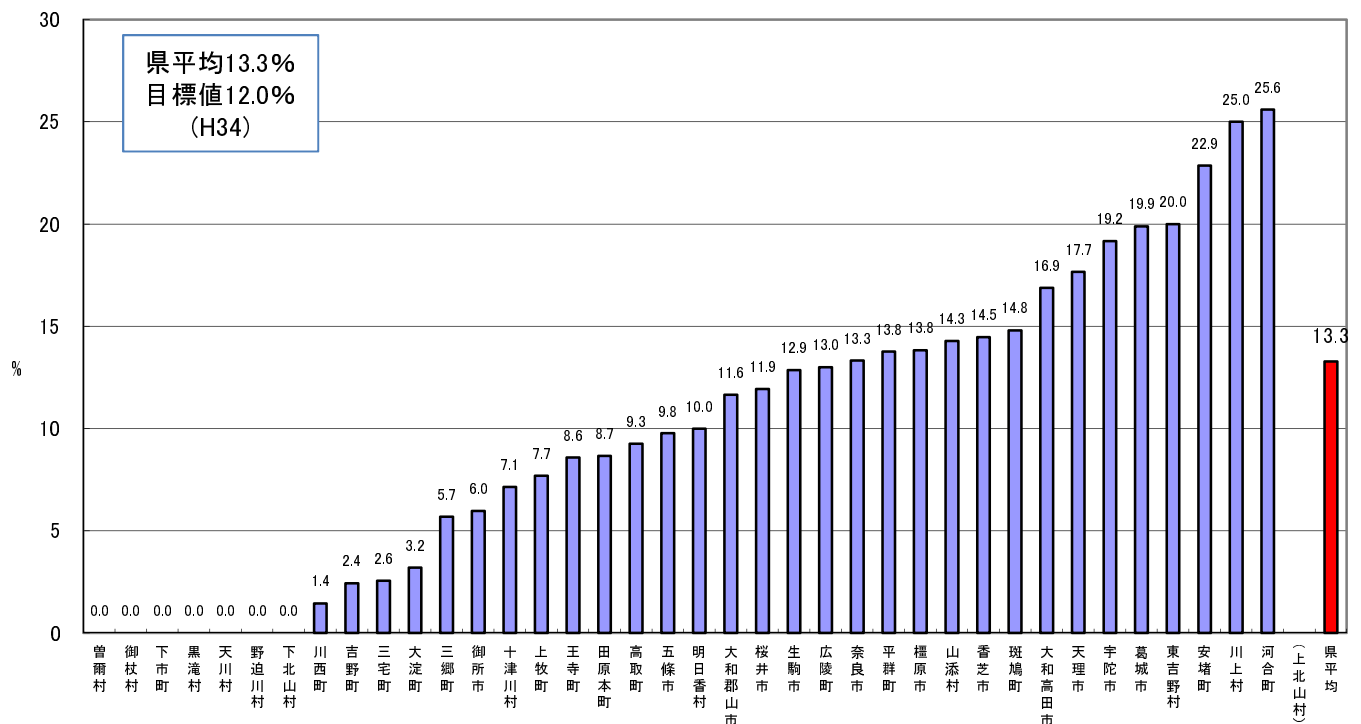
2 不正咬合等が認められる3歳児の割合

年次推移 (H14～H24)



出典: 歯とサイト(国立保健医療科学院)(全国)
健康づくり推進課・保健予防課調べ(奈良県)

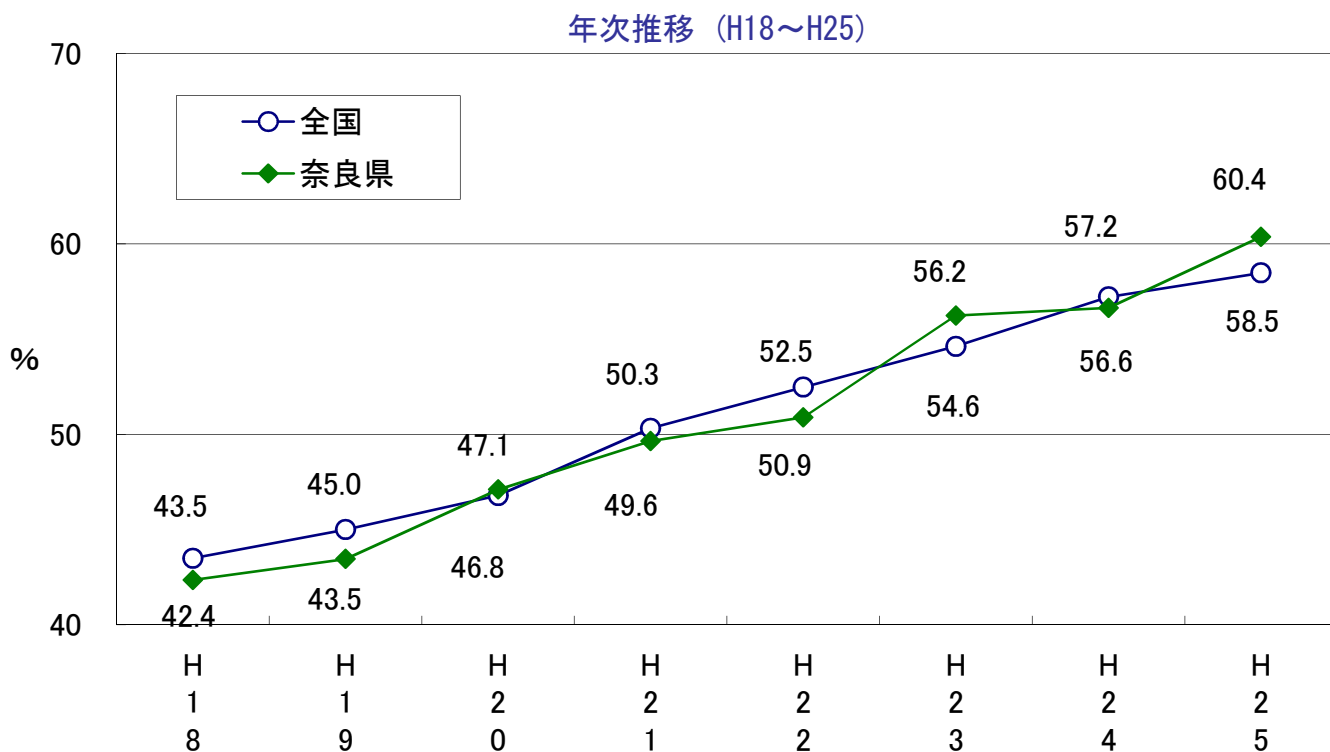
市町村別の状況 (H24)



※ 上北山村は対象となる3歳児が存在しない。

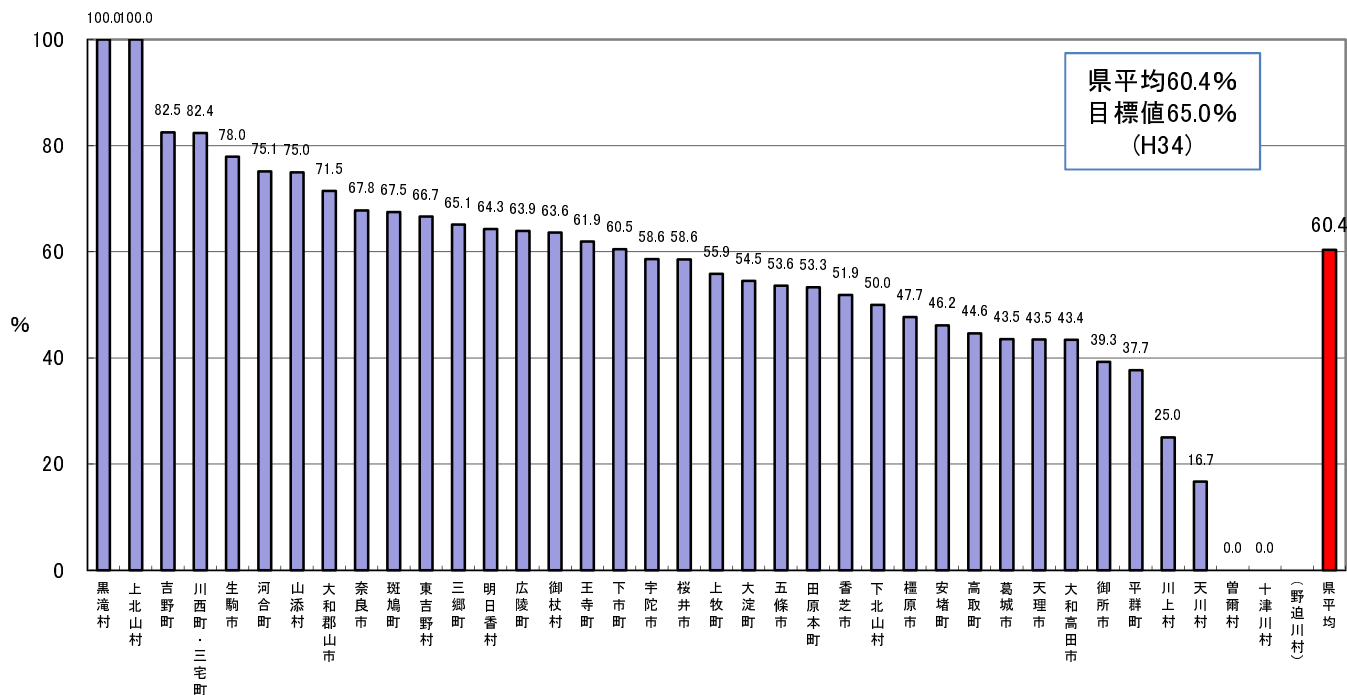
出典: 健康づくり推進課・保健予防課調べ

3 むし歯（う蝕）の無い12歳児の割合



出典: 文部科学省 学校保健統計調査(全国)
奈良県歯科医師会調べ(奈良県)

市町村別の状況 (H25)

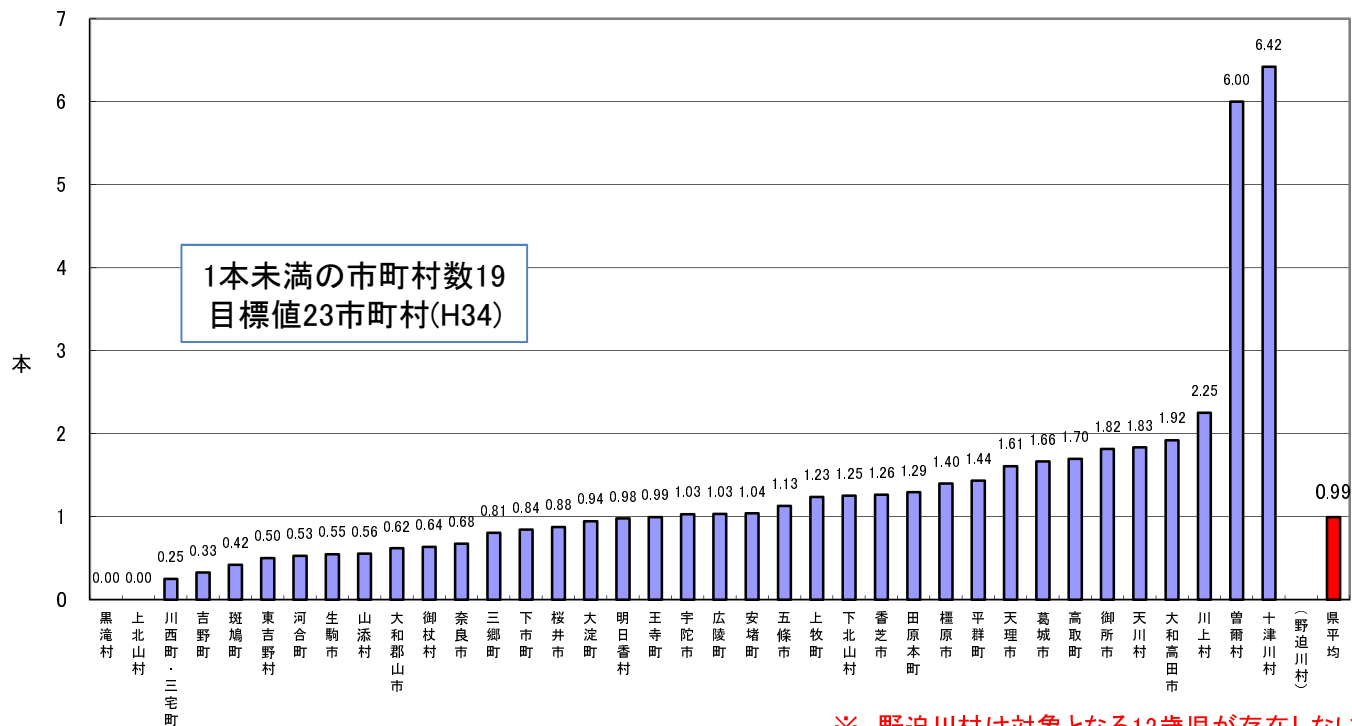


※ 野迫川村は対象となる12歳児が存在しない。

出典: 奈良県歯科医師会調べ

4 12歳児の平均むし歯本数

市町村別の状況 (H25)

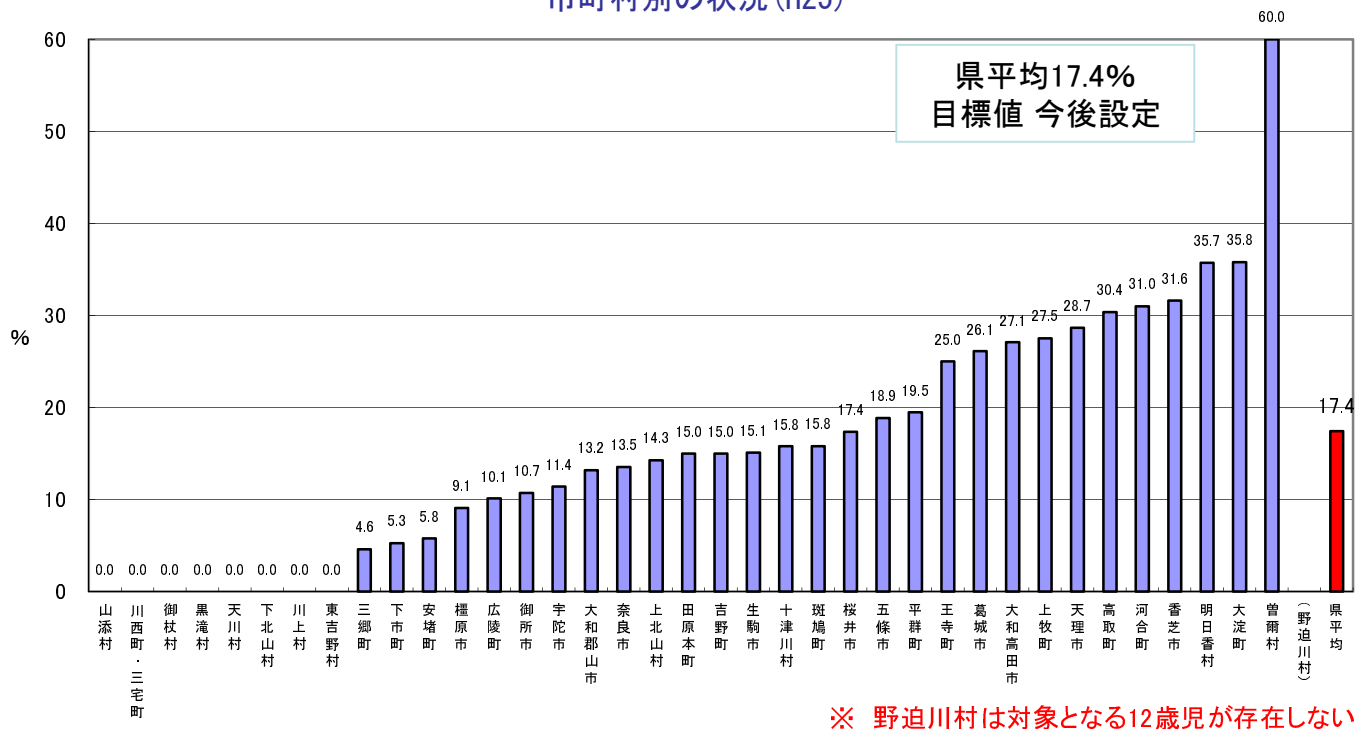


※ 野迫川村は対象となる12歳児が存在しない。

出典: 奈良県歯科医師会調べ

5 12歳児で歯肉に炎症所見がある人の割合

市町村別の状況 (H25)



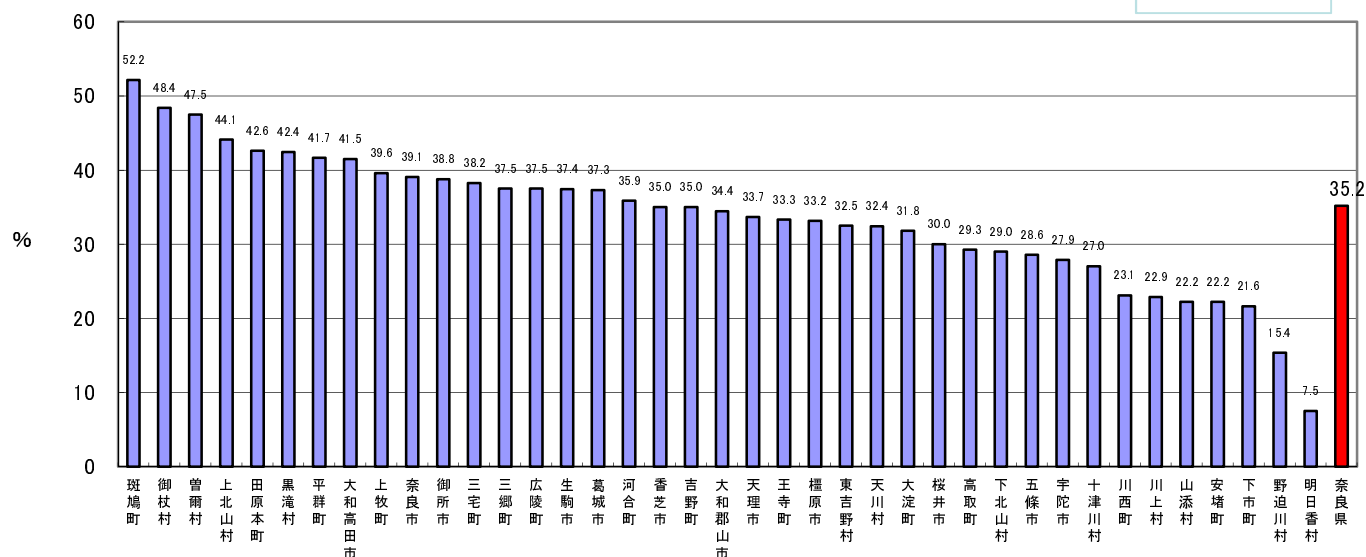
※ 野迫川村は対象となる12歳児が存在しない。

出典: 奈良県歯科医師会調べ

6 歯科医師による定期的なチェック（1年に1回）を受けている人の割合（20歳以上）

男性(H25)

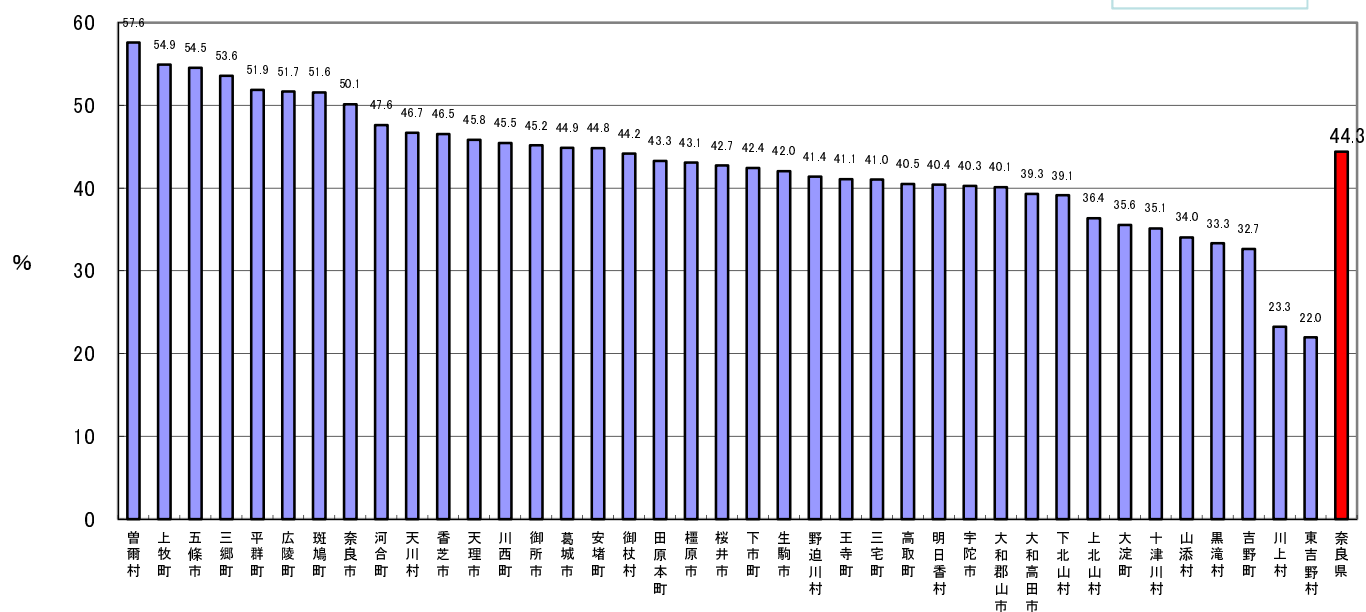
県平均35.2%
目標値50.0%
(H34)



出典: なら健康長寿基礎調査

女性(H25)

県平均44.3%
目標値50.0%
(H34)



出典: なら健康長寿基礎調査